



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年5月25日
第17号
江別市教育委員会
総務課・学校教育課

令和5年度 えべつ型コミュニティ・スクール始動！ ～234名の学校運営委員の方々が任命されました～

令和5年度に入って、「えべつ型コミュニティ・スクール」（以後「えべつ型CS」と記載）の学校運営委員の改選が行われました。市内の小中学校の校長先生から推薦を受けた延べ234名の委員の方々が、4月27日（木）の第4回定例教育委員会で承認され、各校で新たな学校運営委員会がスタートすることになりました。

「えべつ型CS」の始まりは平成29年4月からです。学校運営委員は2年ごとに改選され、今回で4回目の学校運営委員会の発足となります。

現在、全国・全道でも多くの自治体でコミュニティ・スクールが導入されていますが、江別市は既存の学校評議員会や学校関係者評価委員会を発展的に統合して新たに学校運営委員会を設置することとし、比較的早い段階で市内一斉に導入しました。導入以前から伝統的に培ってきた「地域が学校を支援する仕組」を生かしつつ、各学校が地域に支えられ、江別らしく、より一層充実・発展していくことを期待して「えべつ型CS」をスタートしています。

「えべつ型CS」における学校運営委員会の役割は、次の3つです。

①学校運営への参画

教育目標や学校経営方針等の承認や学校運営への意見を述べる。

②学校支援

学校支援ボランティアについての意見交換をする。

③学校関係者評価

学校の自己評価に対する関係者評価を行う。

学校運営委員の人数は10名以内となっており、保護者や地域住民、学校運営に資する方、教職員等がメンバーとなっています。今年度は、過去3年間のコロナ禍で実施が困難だった授業参観や学校行事への参加等も徐々に再開することができるようになっているので、学校運営委員の方々に教育活動や学校運営の状況の実際をご覧いただき、より充実した熟議をしていただければと思います。

また、小中一貫教育の本格導入に関わり、江別第二小と江別第二中が令和5年度から2校で1つの学校運営委員会を合同設置することとなりました。他にも、年に1回程度、学校運営委員会を合同で開催し、小中一貫教育の「目指す子ども像」等についての熟議を行っている中学校区もあります。

各学校では、今後も「えべつ型CS」を生かして「地域とともにある学校」づくりを進めていきます。



いずみ野小第1回学校運営委員会



中央中第1回学校運営委員会



北光小第1回学校運営委員会



豊幌小第1回学校運営委員会



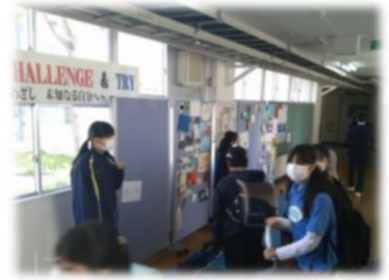
文京台小第1回学校運営委員会

第二中学校区 中学校登校①

～6年生が初めて中学校で過ごす～

5月10日（水）に第二小学校の6年生が第二中学校へ登校しました。第二中学校区では、年間3回の中学校登校を実施しており、回を重ねるごとに在校時間や体験授業を増やしたりして、6年生の子どもたちが自然な形で中学校生活に慣れるようにしています。今回は、中学校で小学校の先生の授業を受け、校内見学を行う等の活動を行いました。

6年生は、中学校登校の他にも、入学説明会や部活動体験等があり、1年間で5回程度、中学校を訪れる機会があります。小・中学校の先生方が話し合い、中学校生活への不安や中1ギャップの緩和につながるように様々な工夫をしています。



中学生が出迎えてくれました

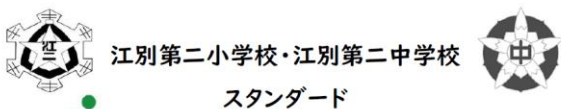


理科の授業に興味津々です！

【6年生の子どもたちの声】

- 数学の授業を見に行ったときに、() を使った-と+の引き算や足し算の授業をしていて、見てみて面白かったです。教科担任制だったので沢山の教科を違う先生に教えてもらえるのが小学校とは違って色々なことを学ぶことに繋がると思いました。
- 中学校に行くのは初めてだったけど、授業をしている教室に入らせてもらったとき、中学生のみなさんが笑顔で迎えてくれて安心しました。私は美術室の様子を見させてもらった時、中学生のみなさんが楽しそうに授業をしていたので、美術の授業が楽しみになりました。国語の授業では、いつもと違う環境だったので少し緊張しましたが最終的には楽しくできたので良かったです。
- 最初は、教室まで自分でいけるかどうかなど不安がありましたが、中学校の先輩たちが丁寧に教えてくれたので安心して行けました。授業をしているところを見たり、理科の実験をしているところを見たりできたので、楽しかったです。中学校のことは、まだまだ知らないこともあると思うので、次の中学校体験も楽しみです！

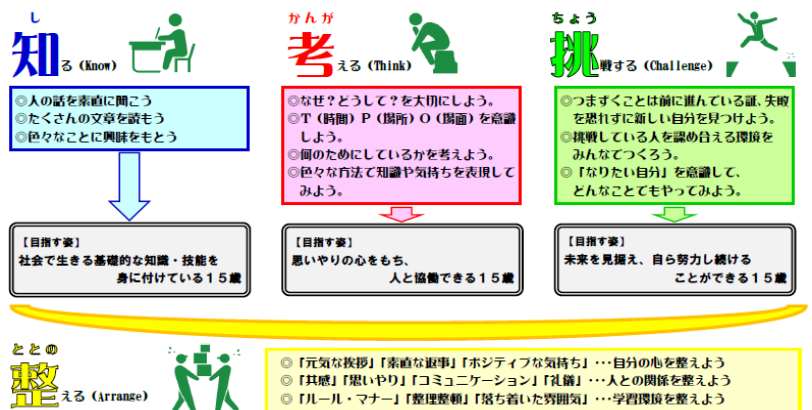
一貫した指導を改善！…新たなスタンダード



江別第二小学校・江別第二中学校
スタンダード



第二中学校区では、既に校内外の学習を網羅した「スタンダード」が作られていましたが、「一貫した指導」をより効果的に進めるために、新たなスタンダードを作成して指導を行うことにしました。小中一貫教育の「目指す姿」をもとに、学校生活の重点指導事項を「知る」「考える」「挑戦する」「整える」の4つの視点に絞り、発達段階に合わせて小中で統一したスタンダードを指導していきます。



【第二小バージョン】～「知る・考える・挑戦する・整える」で揃える～【第二中バージョン】